

目 次

序にかえて	Ⅲ
発癌と遺伝障害 — 序論 —	V
執筆者一覧	Ⅶ
I. 放射線による腫瘍の誘発	1
1. 被爆者の放射線誘発癌とくに白血病の疫学的検討	3
2. C57BL/6J-SPFおよびC3H/HeSPFマウス における放射線誘発腫瘍について	18
3. 放射線による寿命短縮とその疾病分析	31
4. X線誘発胃癌	40
5. 人体放射線発癌に関する1, 2の問題	50
II. 発癌と生体統御因子	55
1. 乳癌発生因子としてのprolactin	57
2. エイジングと腸内細菌	66
3. 免疫監視機能と放射線	74
4. 橋本病, その発癌因子の可能性 — 特に, 乳・肺癌 —	83
III. 白血病の発症機序	85
1. 白血病の発生とC型ウィルス	87
2. 化学物質によるラット白血病の発症	100
3. 血液幹細胞動態よりみた放射線誘発白血病発生機序	109
4. <i>in vitro</i> におけるC型ウィルスの放射線誘発	119
5. 放射線白血病の原因ウィルスの探索	128
IV. トランスフォーメーションと発癌	131
1. X線による <i>in vitro</i> での細胞のトランスフォーメーション	133
2. ハムスター胎児細胞を使用した試験管内化学発癌	152
3. 細胞レベルの研究の問題点と今後の方向	165

V. 放射線による遺伝障害の誘発	167
1. 培養哺乳類細胞における放射線誘発突然変異	169
2. ムラサキツユクサ雄ズイ毛突然変異における線量反応 — クローニク照射について —	184
3. 霊長類における γ 線誘発染色体異常に対する線量率効果	192
4. ヒトの末梢血リンパ球における染色体異常	206
5. 人類集団における異数性異常と放射線	212
6. 放射線の卵巣照射は染色体不分離を誘発するか	219
7. 低レベル放射線の遺伝的影響	229
 VI. 総合討論 — 放射線のリスク評価をめざして —	 231

